

## 1. 試験実施区分・実施時期等



## 1 試験実施職種・試験区分等

### ○ 試験実施職種

教諭、養護教諭は全 68 県市(前年度同)で募集されている。栄養教諭は 41 県市(前年度 38 県市)で募集されている。

### ○ 試験実施区分、併願・一括募集の実施状況

校種別となっている採用区分を弾力化し、校種や教科により併願や一括募集などを行っている県市は 35 県市(前年度 37 県市)である。

## 2 試験実施時期

1 次試験は 66 県市において、7 月に実施されている。2 次試験は 8 月に実施している県市が多い(57 県市)。3 次試験は大分県、沖縄県で 9 月に実施されている。

## 3 採用内定時期

採用内定について、9 月実施は 7 県市(前年度 6 県市)、10 月実施は 53 県市(前年度 54 県市)である。

## 4 試験実施の周知方法等

### ○ 周知方法

ホームページへの掲載は全 68 県市で行われている。その他、募集要項の送付(67 県市)、説明会の実施(65 県市)、広報等への掲載(57 県市)による周知や、新聞等が利用されている。一部の県市ではテレビ、ラジオや大学等への訪問等により周知されている。

### ○ 県市外での試験の実施状況

15 県市において、県市外の会場で試験が実施されている。

1 試験実施職種・試験区分等 (1)試験実施職種・試験区分

区分 区市名	試験実施職種				教諭の試験区分	
	教諭	養護教諭	栄養教諭	その他	小/中/高/特支 それぞれで実施	左記以外
1 北海道	○	○	○		○	
2 青森県	○	○			○	
3 岩手県	○	○	○		○	
4 宮城県	○	○	○			小/中/高 それぞれで実施(特支は各校種に含む)
5 秋田県	○	○	○*		○	
6 山形県	○	○	○	助教諭	○	
7 福島県	○	○			○	
8 茨城県	○	○	○		○	
9 栃木県	○	○			○	
10 群馬県	○	○				小中特/高
11 埼玉県	○	○	○		○	
12 千葉県	○	○				小/中/中・高共通/高/特支
13 東京都	○	○				小/中/高/小中/小中高/中高/特支
14 神奈川県	○	○			○	
15 新潟県	○	○	○		○	
16 富山県	○	○		助教諭		小/中・高/特支
17 石川県	○	○				小/中 それぞれで実施(高は中に含む、特支は各校種に含む)
18 福井県	○	○	○		○	
19 山梨県	○	○	○		○	
20 長野県	○	○	○*		○	
21 岐阜県	○	○	○		○	
22 静岡県	○	○			○	
23 愛知県	○	○	○		○	
24 三重県	○	○	○		○	
25 滋賀県	○	○	○		○	
26 京都府	○	○	○		○	
27 大阪府	○	○	○		○	
28 兵庫県	○	○	○		○	
29 奈良県	○	○	○		○	
30 和歌山県	○	○			○	
31 鳥取県	○	○				小/中/中高/高/特支
32 島根県	○	○	○		○	
33 岡山県	○	○	○		○	
34 広島県	○	○			○	
35 山口県	○	○			○	
36 徳島県	○	○			○	
37 香川県	○	○	○		○	
38 愛媛県	○	○	○		○	
39 高知県	○	○	○		○	
40 福岡県	○	○	○		○	
41 佐賀県	○	○	○		○	
42 長崎県	○	○			○	
43 熊本県	○	○	○		○	
44 大分県	○	○			○	
45 宮崎県	○	○	○		○	
46 鹿児島県	○	○	○		○	
47 沖縄県	○	○			○	

区分 区市名	試験実施職種				教諭の試験区分	
	教諭	養護 教諭	栄養 教諭	その他	小/中/高/ 特支 それ ぞれで実施	左記以外
48 札幌市	○	○			○	
49 仙台市	○	○	○			小/中/高/ それぞれで実施(特支は各校種に含む)
50 さいたま市	○	○	○			小/中 それぞれで実施(特支は各校種に含む)
51 千葉市	○	○				小/中/中・高共通/高/特支
52 横浜市	○	○				小/中・高/高/特支 それぞれで実施(中と高で 共通する教科は一括募集)
53 川崎市	○	○				小/中/特支 それぞれで実施(中と高で共通す る教科は中に含む)
54 相模原市	○	○				小/中 それぞれで実施(中学校の教科等とし て、中学校・特別支援を実施)
55 新潟市	○	○				小/中/特支 それぞれで実施
56 静岡市	○	○				小/中 それぞれで実施
57 浜松市	○	○				小/中 それぞれで実施(高、特支募集なし)
58 名古屋市	○	○	○		○*	
59 京都市	○	○	○		○	
60 大阪市	○	○	○		*	小/中/高 それぞれで実施(特支募集なし)
61 堺市	○	○	○			小/中/小学校・幼稚園共通/小中一貫・連携推進
62 神戸市	○	○	○			小/中(高は中に含む)/高(工業のみ)/特支 それ ぞれで実施
63 岡山市	○	○	○		○	
64 広島市	○	○			○	
65 北九州市	○	○	○		*	小/中/特支 それぞれで実施
66 福岡市	○	○	○		○	
67 熊本市	○	○	○			小/中/高/中高 それぞれで実施
68 豊能地区	○	○	○*			小/中 それぞれで実施(高は中に含む、特支は 各校種に含む)
合計	68 (68)	68 (68)	41 (38)	2	46 (46)	22 (20)

(注) \*は前年度から変更のあった区市を表す。また、( )内は前年度の数値である。

1(2)併願・一括募集の実施

区分 県市名	併願	一括 募集	併願・一括募集の内容
北海道	○		特別支援学校教諭の普通免許状を所有(H28.3.31までの取得見込みを含む。)している者に限り、小と特小、中と特中(同一教科に限る。)及び高と特高(同一教科(科目)に限る。)の併願を行うことができる。
宮城県 仙台市		○	中学校教諭・高等学校教諭の音楽、美術、保健体育、家庭は、中学校、高等学校の区別なく一括して採用となる。
山形県	○		小学校及び特別支援学校小学部の志願者は、第2志望としてそれぞれ特別支援学校小学部及び小学校を併願することができる。中学校と特別支援学校中学部の志願者は、同一教科を受験する場合に限り、第2志望としてそれぞれ特別支援学校中学部及び中学校を併願できる。
福島県	○		小学校又は中学校の志願者で、特別支援学校教諭普通免許状を所有している場合、特別支援学校を第二志望とすることができる。
栃木県	○		小中学校間での併願
群馬県		○	小学校・中学校・特別支援学校教員を一括募集、高等学校は別募集
千葉県 千葉市	○	○	・小学校以外の志願者で、小学校教諭の免許を保有している等一定の要件を満たしている者に、希望する場合は小学校の併願を認めている。 ・特別支援学校以外の志願者で、特別支援学校教諭の免許を保有している等一定の要件を満たしている者に、希望する場合は特別支援学校の併願を認めている。 ・中高共通(国・社・数・理・音・美・保体・家庭・英語)で募集を行っている。
東京都	○	○	特支小学部の一般選考受験者は、小学校との併願を希望することで、特支小学部で不合格となった者のうち、一定の基準を満たした場合は、小学校の第二次選考を受験することができる。
富山県		○	国語、社会(倫理・政経)、社会(日本史・世界史)、社会(地理)、数学、理科(物理)、理科(化学)、理科(生物)、理科(地学)、保健体育、音楽、美術、書道、英語、家庭、農業、農業実習、工業(機械系)、工業(電気系)、工業(土木系)、工業(建築系)、工業(薬業系)、工業実習、商業、水産、看護、技術、情報、福祉について、中学校・高等学校共通で募集を行っている。
石川県		○	中学校・高等学校共通で募集を行っている。
福井県	○	○	二つの校種を併願して受験することができる(「小学校」と「高校教科」及び、同じ校種の異教科での併願はできない) 音楽、美術、家庭、保健体育は中高一括募集を行っている
山梨県	○		小・中学校、高等学校及び特別支援学校小学部の志願者で、中学校、高等学校の両方の国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭及び英語の免許状所有(取得見込み)者は、特別支援学校中学部及び高等部の同一教科を第二志望とすることができる。
静岡県		*	
滋賀県	○		第二志望がある場合は、小と中、中と小、高と特支、特支と高、小と特支(理科又は数学免許保持者のみ)、中と特支(理科又は数学免許保持者のみ)の6とおりの組合せを認めている。
京都府	○	○	・併願について 1.中学校志願者が小学校を第2希望とする場合 2.高等学校希望者が中学校の同一教科(科目)を第2希望とする場合 ・共通募集について(一昨年度より) 校種区分を小学校・特別支援学校小学部、中学校・特別支援学校中学部、高等学校・特別支援学校高等部として実施
大阪府	○*	○	「中学校・中学部」及び「高校・高等部」の「国語」「数学」「音楽」「美術」「家庭」「英語」について併願可能な場合がある。 特別支援学校(中学部・高等部)については、中学校・高等学校と一括募集。
兵庫県	○		小・中学校において、特別支援学校を第1希望又は第2希望として希望することができる。また、中学校と高校の国語・数学・英語については、中学校と高校を併願することができる。

区分 県市名	併願	一括 募集	併願・一括募集の内容
鳥取県	○	○	併願： ・小学校教諭志願者のうち中学校教諭普通免許状(技術)を有する者は中学校教諭(技術)との併願可 ・中学校教諭、中学校・高等学校教諭共通志願者のうち小学校教諭普通免許状を有する者は小学校教諭との併願可 ・中学校教諭、中学校・高等学校教諭共通志願者で中学校教諭(技術)以外の志願者のうち中学校教諭普通免許状(技術)を有する者は中学校教諭(技術)との併願可 ・併願は小学校教諭か中学校教諭(技術)いずれか一方のみ 共通募集： 国語、数学、英語の中学校教諭と高等学校教諭
山口県	○		一般選考における中学校又は特別支援学校の小学部若しくは中学部を志願する者は、小学校を第二志願とすることができる。 また、以下に示す特定の教科(科目等)の組合せについては、相互に第二志願として併願することができる。 (1)一般選考における中学校音楽と特別支援学校中学部音楽 (2)一般選考における中学校美術と特別支援学校中学部美術 (3)一般選考における高等学校芸術(音楽)と特別支援学校高等部芸術(音楽) (4)一般選考における高等学校芸術(美術)と特別支援学校高等部芸術(美術) (5)スポーツ・芸術特別選考における中学校保健体育と高等学校保健体育 (6)スポーツ・芸術特別選考における中学校音楽と高等学校芸術(音楽) (7)スポーツ・芸術特別選考における中学校美術と高等学校芸術(美術)
徳島県		*	
香川県	○		小と中、特別支援学校小学部と特別支援学校中学部の併願可能
福岡県	○		中学校又は県立高等学校の教員希望者で、国語、社会(地理歴史(歴史)、公民)、数学、理科、保健体育、音楽、家庭又は英語を受験する者は、第2希望として県立高等学校又は中学校の同一教科を併願することができる。 中学校の教員希望者で英語を受験する者は、第2希望として小学校を併願できる。
佐賀県	○		中高の国語、数学、英語、音楽、美術、保健体育、家庭の7教科で併願を認めている。
熊本県	○	○	小・中学校英語A区分(小学校か中学校に配置予定)、小・中学校英語B区分(中学校に配置予定)は併せて16名採用予定。小・中学校英語A区分志願者は、小中学校英語B区分を併願できるものとする。
沖縄県		○	中学校・高等学校の音楽、美術、家庭及び特別支援学校中等部・高等部の音楽、美術、保健体育については共通募集
横浜市		○	中と高で共通する教科は中・高で一括募集
川崎市		○	中と高で共通する教科は中に含む
浜松市	○		小中併願教員(第1希望の校種(小・中のいずれか))で受験し、採用時には、第1希望の校種で採用になる場合と第2希望の校種で採用になる場合がある。
名古屋市	○		小、中、高、幼の校種は2校種まで併願可能。同一時間帯に試験が行われるなど、組み合わせによっては併願できない場合がある。
京都市	○		小…幼又は中・総支 中…小・総支又は高 高…中 総支…小・中
大阪市	○		高等学校の出願者のうち、出願時に希望した者のみ、中学校との併願が可能。
堺市	○	○	「小学校・幼稚園共通」は「小学校」を第2志望とする併願可。 「小中一貫・連携推進」は「中学校」を第2志望とする併願可。 「小学校・特別支援学校小学部」「中学校・特別支援学校中学部」はそれぞれ一括募集。
神戸市	○		小/中で併願を実施
北九州市	○		特別支援学校志願者は、小学校又は中学校を併願することができる。ただし、志願する校種に相当する試験区分に限る。
福岡市	○*	*	試験区分が中学校の受験者で、高等学校も併願する場合は、中高枠採用の意思を示すようにしている。
熊本市	○	○*	小学校(外国語活動推進)区分と小学校(特別支援教育推進)区分は、小学校(一般)との併願が可能。中学校(特別支援教育推進)は、中学校(一般)区分のいずれか一つの教科との併願可能。 国語・数学・英語・保健体育の教科においては、中学校教諭と高等学校教諭の共通募集。
豊能地区	○		小・中両方の免許状の保有者は両方に出願可能
合計	28 (26)	16 (18)	
	35 (37)		

(注) \*は前年度から変更のあった県市を表す。また、( )内は前年度の数値である。

## 2 試験実施時期

区分 県市名	1次試験 実施時期					2次試験 実施時期			3次試験 実施時期
	7月まで	7月1～7日	7月8～14日	7月15～21日	7月22～28日	7月	8月	9月	9月
1 北海道	6月						○		
2 青森県	○				○			○	
3 岩手県	○				○			○	
4 宮城県	○				○			○	
5 秋田県	○				○			○	
6 山形県	○				○			○	
7 福島県	○				○			○	
8 茨城県	○		○				○		
9 栃木県	○	○					○		
10 群馬県	○		○				○		
11 埼玉県	○		○				○		
12 千葉県	○		○				○		
13 東京都	○		○				○		
14 神奈川県	○		○				○		
15 新潟県	○	○					○		
16 富山県	○			○			○		
17 石川県	○			○					
18 福井県	○			○			○		
19 山梨県	○		○				○		
20 長野県	○		○				○		
21 岐阜県	○			○			○		
22 静岡県	○		○				○		
23 愛知県	○			○			○		
24 三重県	○			○			○		
25 滋賀県	○			*	○*		○		
26 京都府	○				○		○		
27 大阪府	○				○		○		
28 兵庫県	○				○		○		
29 奈良県	○		○				○		
30 和歌山県	○				○		○		
31 鳥取県	○				○			○	
32 島根県	○			○			○		
33 岡山県	○	*	○*				○		
34 広島県	○			○			○		
35 山口県	○			○			○		
36 徳島県	○				○		○		
37 香川県	○			○			○		
38 愛媛県	○				○			○	
39 高知県	○				○		○		
40 福岡県	○			○			○		
41 佐賀県	○			○			○		
42 長崎県	○			○			○		
43 熊本県	○			○			○		
44 大分県	○			○			○		○
45 宮崎県	○			○			○		
46 鹿児島県	○			○			○		
47 沖縄県	○			○			○		○



区分 区市名	1次試験 実施時期					2次試験 実施時期			3次試験 実施時期
	7月まで	7月1～7日	7月8～14日	7月15～21日	7月22～28日	7月	8月	9月	9月
48 札幌市	6月						○		
49 仙台市	○				○			○	
50 さいたま市	○		○				○		
51 千葉市	○		○				○		
52 横浜市	○		○				○		
53 川崎市	○		○				○		
54 相模原市	○		○				○		
55 新潟市	○	○					○		
56 静岡市	○		○				○		
57 浜松市	○		○				○		
58 名古屋市	○			○			○		
59 京都市	○				○		○		
60 大阪市	○				○		○		
61 堺市	○				○				
62 神戸市	○				○		○		
63 岡山市	○	*	○*				○		
64 広島市	○			○			○		
65 北九州市	○			○			○		
66 福岡市	○			○			○		
67 熊本市	○			○			○		
68 豊能地区	○				○		○		
合計	68 (68)	3 (5)	19 (17)	23 (25)	21 (19)	0 (0)	57 (57)	9 (9)	2 (2)

※ 石川県と堺市は、1次試験・2次試験の区分をしていない。大分県と沖縄県は、3次試験まで実施している。

(注) 1 \*は前年度から変更のあった区市を表す。また、( )内は前年度の数値である。

2 1次試験実施時期については、筆記試験と面接試験、実技試験等の日程が異なる区市は、筆記試験の日程としている。

3 2次試験を複数月にわたり実施している区市については、開始月を実施時期とした。

### 3 合格発表時期・採用内定時期

区分 区市名	最終合格者 発表時期				採用内定時期						
	8月	9月	10月	11月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 北海道			○			○					
2 青森県			○			○					
3 岩手県			○			○					
4 宮城県			○			○					
5 秋田県			○			○					
6 山形県			○			○					
7 福島県			○			○					
8 茨城県			○			○					
9 栃木県			○			○					
10 群馬県			○			○					
11 埼玉県			○			○					
12 千葉県			○			○					
13 東京都			○			○					
14 神奈川県			○			○					
15 新潟県		○					○				
16 富山県		○				○					
17 石川県			○			○					
18 福井県			○			○					
19 山梨県		○			○						
20 長野県			○			○					
21 岐阜県			○			○					
22 静岡県			○			○					
23 愛知県			○			○					
24 三重県		○					○				
25 滋賀県		○				○					
26 京都府		○				○					
27 大阪府			○			○					
28 兵庫県		○			○*	*					
29 奈良県		○				○					
30 和歌山県		○				*	○*				
31 鳥取県			○			○					
32 島根県		○				○					
33 岡山県			○			○					
34 広島県		○					○				
35 山口県		*	○*		*	○*					
36 徳島県		○			○						
37 香川県		○			○						
38 愛媛県			○			○					
39 高知県			○			○					
40 福岡県			○			○					
41 佐賀県		○			○						
42 長崎県			○			○					
43 熊本県			○			○					
44 大分県			○			○					
45 宮崎県			○			○					
46 鹿児島県			○			○					
47 沖縄県			○							○	

区分 区市名	最終合格者 発表時期				採用内定時期						
	8月	9月	10月	11月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
48 札幌市			○								○
49 仙台市			○			○					
50 さいたま市		○				○					
51 千葉市			○			○					
52 横浜市			○			○					
53 川崎市			○			○					
54 相模原市	*	○*			○*						
55 新潟市		○				○					
56 静岡市			○			○					
57 浜松市			○			○					
58 名古屋市			○			○					
59 京都市		○			○						
60 大阪市			○			○					
61 堺市			○			○					
62 神戸市		○*	*								○
63 岡山市			○			○					
64 広島市		○									○
65 北九州市			○			○					
66 福岡市			○			○					
67 熊本市			○			○					
68 豊能地区			○			○					
合計	0 (1)	20 (19)	48 (48)	0 (0)	7 (6)	53 (54)	2 (1)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	3 (3)

※ 相模原市は採用内定時期を8月から9月に変更した。

(注) 1 \*は前年度から変更のあった区市を表す。また、( )内は前年度の数値である。

2 内定を複数回に分けて行っている区市については、全内定者数に占める割合が最も高い月に○を付している。

4 採用試験実施の周知方法、県市外での採用試験の実施

区市名	採用試験実施の周知方法									県市外の会場での採用試験の実施
	ホームページへの掲載	広報等への掲載	新聞等への掲載	メールマガジンの配信	SNSの活用	ポスター、パンフレット等の作成	募集要項の送付	説明会の実施	その他	
1 北海道	○	○		○			○	○		
2 青森県	○		○				○	○		
3 岩手県	○		○			○	○	○		
4 宮城県	○	○	○			○	○	○	お茶の水女子大学	○
5 秋田県	○					○*	○	○		
6 山形県	○	○	○				○			
7 福島県	○		○			○	○			
8 茨城県	○	○			○	○	○	○	*	
9 栃木県	○	○	○	○		○	○	○		○
10 群馬県	○	○	○				○	○		
11 埼玉県	○	○		○		○	○	○		○
12 千葉県	○	○	○		○*	○	○	○		○
13 東京都	○	○		○	○	○	○	○	転職情報サイト掲載	○
14 神奈川県	○	○	○		○	○	○	○		○
15 新潟県	○	○	○			○	○	○		
16 富山県	○	○	○			○	○	○		
17 石川県	○	○				○	○	○		
18 福井県	○	○*					○	○		
19 山梨県	○	○*					○	○		
20 長野県	○					○	○	○		
21 岐阜県	○	○				○	○	○		
22 静岡県	○	○				○	○	○		
23 愛知県	○	○	○			○	○	○	大学での説明会	
24 三重県	○	○					○	○	テレビの県政チャンネル、ラジオの「三重県からのお知らせ」を活用	
25 滋賀県	○	○				○	○	○		
26 京都府	○	○	○	*	○	○	○	○		
27 大阪府	○	○		○	○	○	○	○		○
28 兵庫県	○	○					○	○		
29 奈良県	○	○				○	○	○		
30 和歌山県	○	○*				○	○	○		
31 鳥取県	○		○	○		○	○	○		
32 島根県	○	○	○			○	○	○		
33 岡山県	○	○	○			○	○	○		○
34 広島県	○	○				○	○	○		
35 山口県	○	○	○	○		○	○	○	大学等への訪問	○
36 徳島県	○	○	○			○	○	○		
37 香川県	○	○				○	○	○		
38 愛媛県	○	○					○	○		
39 高知県	○	○	○			○	○	○	説明会のほかに勉強会を内容を変え2回、県内3会場で実施	
40 福岡県	○		○			○	○		大学訪問を行い就職担当者に説明	

区分 区市名	採用試験実施の周知方法									県市外の会場での 採用試験の実施
	ホーム ページへ の掲載	広報等 への掲載	新聞等 への掲載	メール マガジン の配信	SNSの 活用	ポスター、 パンフレット 等の作成	募集要 項の送付	説明会 の実施	その他	
41 佐賀県	○		○			○	○	○		
42 長崎県	○	○				○	○	○		
43 熊本県	○					○	○	○		
44 大分県	○	○				○	○	○		
45 宮崎県	○	○	○			○	○	○	県内の関係機関、大学 への実施要項の送付	
46 鹿児島県	○	○					○	○		
47 沖縄県	○	○	○					○		
48 札幌市	○	○					○	○		○
49 仙台市	○	○	○			○	○	○	お茶の水女子大学	○
50 さいたま市	○	*				○	○	○		
51 千葉市	○	○	○		○*	○	○	○		○
52 横浜市	○	○		○		○	○	○		○
53 川崎市	○	○		○		○	○	○		○
54 相模原市	○	○				○	○	○	FMラジオ、大学訪問に よる説明	*
55 新潟市	○	○				○	○	○		
56 静岡市	○	○				○	○	○		
57 浜松市	○	○		○		○	○	○	*	
58 名古屋市	○	○				○	○	○		
59 京都市	○	○	○			○	○	○	大学就職担当者への説 明	
60 大阪市	○	○				○	○	○		
61 堺市	○	○	○	○	○	○	○	○		
62 神戸市	○						○	○		
63 岡山市	○	○	○			○	○	○		○
64 広島市	○	○				○	○	○		
65 北九州市	○	○		○*		○	○	○		
66 福岡市	○	○				○	○	○		
67 熊本市	○	○				○	○	○		
68 豊能地区	○	○				○	○	○	電車内広告(約1か月) 等	
合計	68 (68)	57 (55)	28 (28)	12 (12)	8 (6)	55 (54)	67 (67)	65 (65)	12 (11)	15 (16)

(注) \*は前年度から変更のあった県市を表す。また、( )内の数字は、前年度の数値である。